

## フィードコントローラー DFR

天秤によって溶液の重量を計測しながら溶液を供給／抜取。  
正確な流量制御が可能。流量、ワンショット、Total、重量管理と多彩な制御。

仕様

- 制御設定操作やデータ記録は、PCにて行う。
- 流量制御：天秤の重量変化が設定した流量になるようにポンプをON/OFF。
- ワンショット制御：設定された重量を送液するまでポンプをON。
- Total 制御：フィード量のTotal(積算値)が設定値になるまでポンプをON。
- 重量管理制御：リアクターを天秤に載せ、リアクターの重量が一定になるようにポンプを制御。
- 最大6台(オプション最大8台)の天秤とポンプを接続可能
- サイズ：W180× D350× H309 mm



フィードコントローラー DFR-6

藤嶋昭 東京大学特別荣誉教授・東京理科大学荣誉教授 監修

発明・発見  
シリーズ  
004

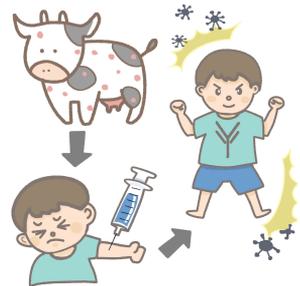
人は天然痘に勝った

天然痘は伝染性の高い病気で、ミイラの解析によって紀元前からあったことが分かっている。身体や顔に斑点が生じて40度近い高熱になり、致死率が高く、時には地域の9割の人が亡くなり、治っても斑点が残った。日本でも時折流行し、737年の平城京での大流行で、当時の政権の中枢を担っていた藤原氏4兄弟を失い、その収束を神仏に祈るしかなかったことで、奈良・東大寺の大仏建立に至った<sup>1)</sup>。

イギリスの医師だったジェンナー(1749~1823)は、乳牛の皮膚に痘疱ができる伝染病(牛痘)が、乳しぼりを行う人に感染し、感染した人は天然痘程重症ではないが同様な症状がおこり、以後天然痘にかかりにくくなることを知った。牛痘に感染した人の水疱から液体を取って健康な人の傷口から注入することで、天然痘感染を防ぐことができることを発見した(1796年)。この手法を改良した天然痘ワクチンは世界中で使われ、開発から約190年後の1980年、世界保健機関(WHO)は高らかに天然痘の撲滅宣言を行った。今のところ、根絶に成功した唯一のウイルス感染症である。

ジェンナーは観察に優れた人だったようで、カッコウが卵を他の鳥の巣に生み、孵化したひなは本来の鳥の卵や幼鳥を巣から落として仮親から独占的に餌をもらう「托卵」をしているのを発見している。

参考文献：1) モダンメディア 55 巻 11 号 2009 「人類と感染症との闘い」 283



開発・製造

**ABLE** エイブル株式会社

www.able-biott.co.jp

お問い合わせは、株式会社バイオットまで

配信・お問い合わせ  
フォーム



販売元

**Biott** 株式会社バイオット

本社

〒162-0812 東京都新宿区西五軒町 6-10

TEL : 03-3260-0415 (代) FAX : 03-3260-0407

大阪営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3

TEL : 06-6398-1260 FAX : 06-6398-1261